

ウミネコの幼鳥の様子

6月下旬ごろから百合島付近でウミネコの幼鳥と亡骸を見ます。亡骸は7つほど見ましたが、どれもウミネコの幼鳥のように見えました。また、ウミネコの幼鳥に私が近づいてみると、幼鳥はあまり逃げる素振りをせず、観察しやすかったです。4月の下旬頃はウミネコのヒナが百合島で確認できましたが、数ヶ月で大きくなった印象を受けます。また、柏木山では飛ぶのがまだ上手くない幼鳥が、草木にぶつかりながら大きな音を立てて移動する様子が確認できます。



↑ ウミネコの幼鳥の様子

方言ワンダーランド

東京から飛島に来て、8ヶ月が経ちましたが、なまりにはまだまだ苦戦しています。聞き慣れない言葉を耳にすると、これがなまりなのか、方言なのか、識別が難しいです。

今月覚えた方言は『ちょす』です。意味は『触る』です。最初に『ちょすな』と言われたとき、何を言われているのか全くわかりませんでした。方言がわからないと不便なことは、このような注意を受けてもうまく受け取れず、相手を不機嫌にってしまう恐れがあることです。

協力隊通信 令和6年 8月



↑ 鼻戸崎

飛島の夏の魅力を堪能：輝く海と絶景スポット

飛島では海開きが行われ、観光シーズンが本格化してきました。春には多くの種類の鳥が訪れていましたが、夏には夏ならではの美しさが楽しめます。特に、夏は日照時間が長く、太陽の位置も高いため、海の表面に太陽の光が強く反射し、キラキラと輝く海の風景が一層映えます。



↑ 四谷展望台



← 渚の鐘

飛島には、このような素晴らしい絶景を堪能できるスポットが数多くあります。ぜひ、足を運んでその美しさを直に感じてみてください。



← 荒崎